

厳かに「翁」「高砂」

福山・鞆の沼名前神社

参拝客ら能楽祭堪能

喜多流大島会（福山市光南町）主催の新春能楽祭が三日、福山市鞆町後

地、沼名前神社で行われ、参拝客ら約二百人は豊臣秀吉が愛用したとされる



「翁」などが演じられた新春能楽祭

音が流れる厳かな雰囲気の中、迫力ある謡や舞に、真剣な表情で見入っていた。

舞台は、秀吉が戦場で持ち歩いた組み立て式。初代福山城主水野勝成が譲り受け、同神社に寄進したという。井原市木之子町、非常勤講師馬越敦子さん（三）は「歴史ある舞台でおめでたい演目を見ることができ、一年の良いスタートが切れそう」と話していた。

（西崎哲也）

大島政允宰主らが天下

泰平や国土安穩、五穀豊穰を祈願する番囃子

「翁」を奉納。大島輝久さんが長寿を祝う仕舞「高砂」を演じた。

参拝客らは、鼓や笛の

07/01/04 山陽新聞

back